

令和8年度ホタテガイ採苗情報（第5報）

令和8年5月14日

発行：岩手県水産技術センター

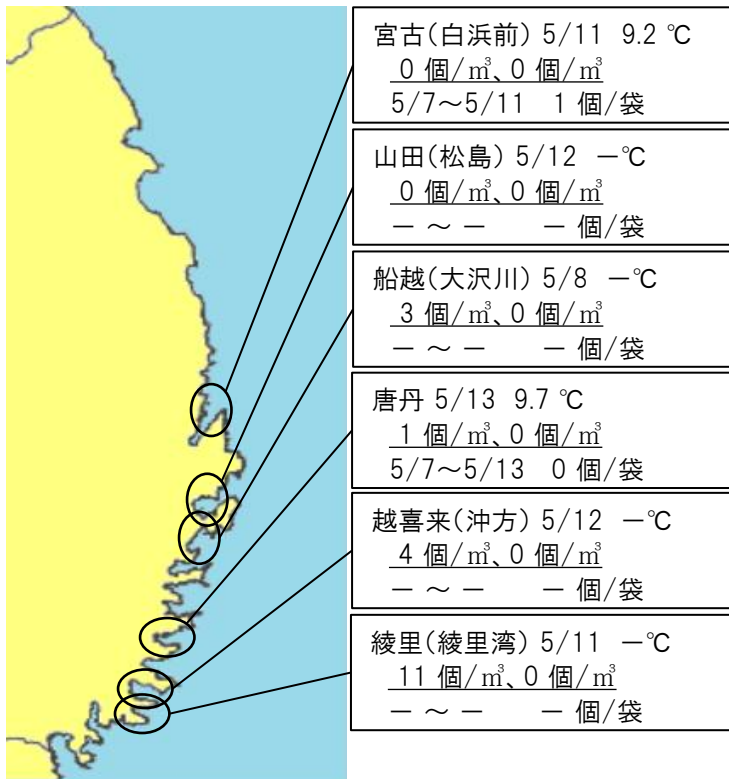
協力機関：広域振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



前回（5/7）に続き、唐丹湾のラーバ・付着稚貝はいずれも低調に推移しています。

< 調査結果の概要 >

- 5/13の唐丹湾の10m深水温は9.7℃、透明度は10mでした。
- 唐丹湾では、ホタテガイの殻長200μm未満の小型ラーバが1個/m³（昨年同時期：2個/m³）、200μm以上の大型のラーバは見られませんでした（昨年同時期：5個/m³）。
- ムラサキイガイのラーバは1個/m³（昨年同時期：22個/m³）、キヌマトイガイ及びエゾイシカゲガイのラーバは見られませんでした（昨年同時期：それぞれ1個/m³及び6個/m³）。
- ホタテガイの付着稚貝は見られませんでした（昨年同時期：83個/袋）。



調査点 調査日 水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果（国土地理院地図を利用）

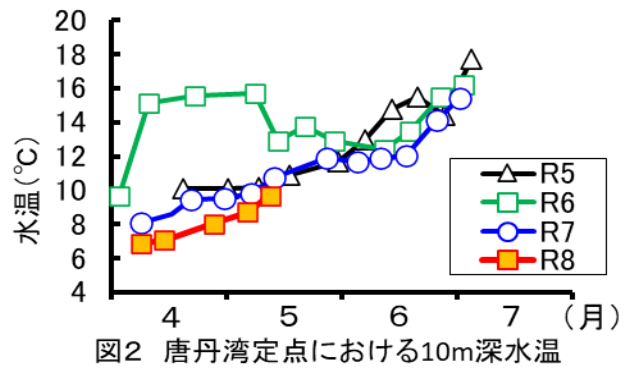


図2 唐丹湾定点における10m深水温

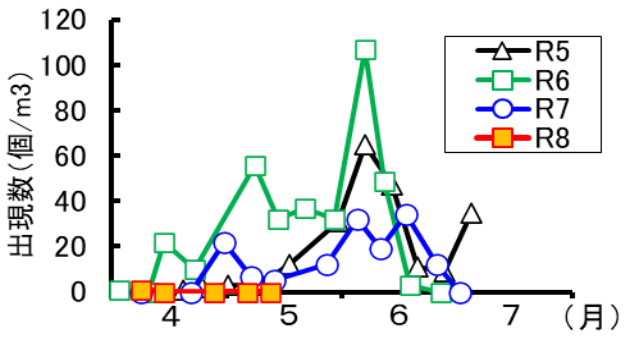


図3 唐丹湾におけるホタテガイ大型ラーバ出現数

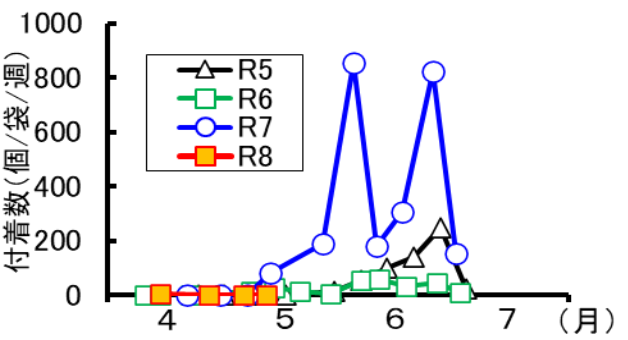


図4 唐丹湾におけるホタテガイ稚貝付着数

次報は、5月20日頃に発行する予定です。